

保 健 相 談

産業保健相談

表 1-1 年度別年間契約数

	団体数	事業所数	稼働数	相談数
平成19年	26	147	993	11 029
平成18年	28	164	1 038	11 374
平成17年	26	160	817	14 950

表 1-2 平成19年度年間契約(総合健康管理)

事業所規模(従業員数)	団体数	事業所数	稼働数	相談数
①50人～200人	13	18	149	1 040
②201人～999人	9	36	452	1 878
③1000人以上	4	93	393	8 111
合 計	26	147	993	11 029

表 2-1 年度別短期契約数

	団体数	稼働数	相談数
平成19年	35	306	7 925
平成18年	34	347	9 618
平成17年	32	249	7 854

表 2-2 平成19年度短期契約事業所契約内容別内訳

指導項目	事業所契約事業			健康保健組合			
	団体数	稼働数	相談数	団体数	稼働数	相談数	
事後指導	26	61	543	2	51	100	
健康づくり型事後指導	1	20	664				
経年管理型事後指導				1	21	121	
メンタルヘルス	2	7	87				
健診時 面接	一 般	1	4	97	3	24	604
	メンタルヘルス	11	123	5 481			
栄養相談(栄養士)	2	3	27				
個別健康教育型健康支援	1	12	63				
過重労働対応保健指導	6	28	201				
合 計	50	258	7 163	6	96	825	

表 3 腰痛健診

項 目	団体数	数
問診票・調査票	16	5 559
保健指導	3	41

表 4 労災二次健診

項 目	団体数	指導数		
		男性	女性	合計
特定保健指導	42	47	7	54

健康増進活動(体と心の健康づくり・THP)

表 5 THP指導数

項 目	事業所数	稼働数	指導数
保健指導	3	2	52
栄養指導	0	0	0
合 計	3	2	52

稼働数追加あり

健康教育活動

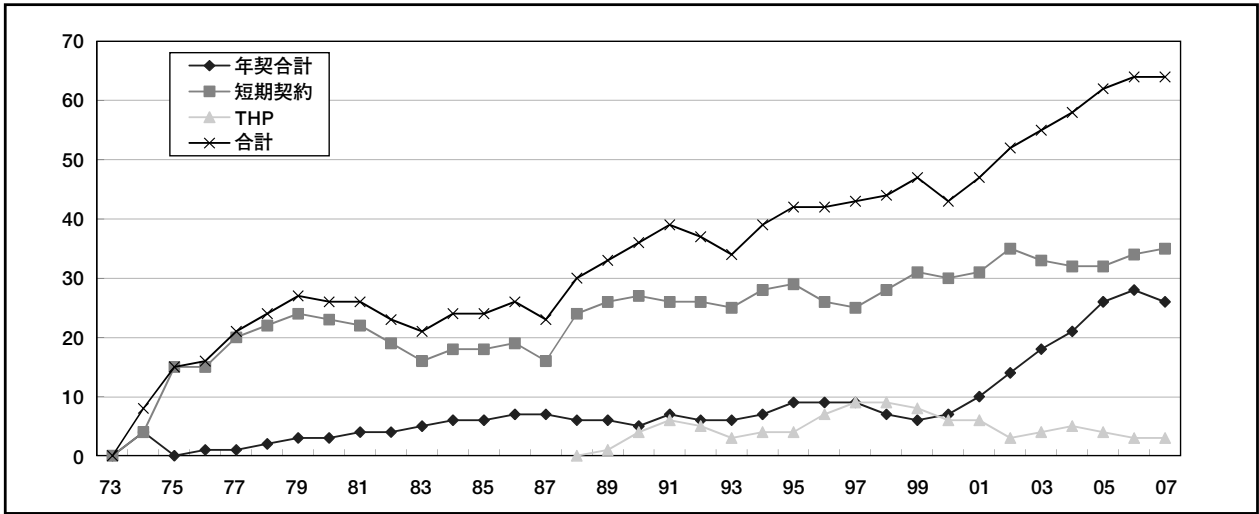
表 6-1 個別、教室健康教育開催及び参加人数

項 目	開催回数	参加人数	延べ人数	
個 別 健康教育	生活習慣軌道修正 プログラム(LMP)	—	38	104
	個別栄養指導	—	0	0
	調理実習(栄養士)	1	18	18
合 計	1	56	122	

表 6-2 一般健康教育開催及び参加人数

項 目	開催回数	参加人数	
一 般 健康教育	保健師講師	5	416
	栄養士講師	0	0
メンタルヘルス	2	103	
特定保健指導(専門職対象)	4	340	
合 計	11	859	

図1 契約団体数経年変化



施設内保健相談

表7 相談窓口の常設

年度	項目	電話相談数	面接相談数	文書指導数	計
平成19年		689	60	0	749
平成18年		853	72	3	928
平成17年		829	62	0	891

表8 人間ドック

年度	項目	ドック受診時保健相談	健康づくりプログラム相談数	循環器専門プログラム相談数	栄養相談数	事後フォロー総数	事後の保健相談数	計
平成19年		3 205	-	32	2	1 141	173	4 553
平成18年		2 205	20	29	5	975	162	3 396
平成17年		1 927	25	24	7	1 061	279	3 323

表9 ACクラブ

年度	項目	自発的健康相談	事後フォロー数	文書指導数	計
平成19年		156	23	0	179
平成18年		184	19	2	205
平成17年		238	20	5	263

表10 外来保健指導

年度	項目	循環器外来		腎外来		糖尿病外来		生活習慣病外来		計	
		保健指導	栄養指導	保健指導	栄養指導	保健指導	栄養指導	保健指導	栄養指導	保健指導	栄養指導
平成19年		74	17	-	0	81	28	65	170	220	215
平成18年		165	22	-	35	86	34	175	65	426	156
平成17年		138	45	54	13	92	36	175	0	459	94

図2 産業・施設内保健相談数経年変化

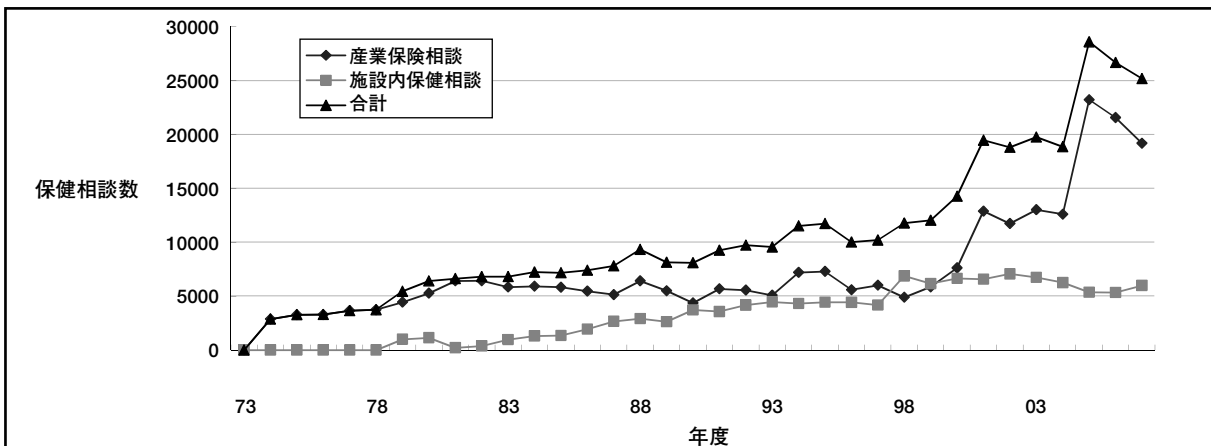


図3 特定保健指導プログラム

(財)神奈川県予防医学協会 健康創造室 相談課

生活習慣改善プログラム	事前調査	初回面接	1ヶ月目	2ヶ月目	3ヶ月目	4ヶ月目	5ヶ月目	6ヶ月目	評価	ポイント数	プログラムの特徴
積極的支援	Aコース	生活プロフィール簡易調査及び検査・アセスメント(50分) 	個別面接A(30分) 	個別面接A(30分)(中間評価) 	手紙B 5	個別面接B(30分) 	手紙B 5	個別面接A(30分) 	通信または最終面接時	A 360 B 30 計 390	評価指標を意識した指導を行える軌道修正可能な手法である。生活アセスメントを綿密におこなった指導。
	Bコース	生活プロフィール調査(自記アセスメント)	個別面接(30~40分) 	手紙A 40	個別面接A(30分)(中間評価) 	手紙A 40	手紙A 20	個別面接B(30分) 	通信または最終面接時	A 200 B 20 計 220	食事調査は事前記入したものを基にアセスメントを行う。但し必要に応じてアセスメントの修正をする。個別面接を大切にしたいプログラム。
	グループ支援型	食生活・身体活動量簡易調査(加速度センサー付き身体活動量計使用)	グループ支援(120分)	手紙B 5	グループ支援(50分) 50	個別面接A(15分)(中間評価) 	手紙B 5	手紙B 5	手紙B または 個別面接B(50分)(30) 	通信または最終面接時	A 160 B 20(45) 計 180(205)
動機づけ支援	Eコース	生活プロフィール簡易調査アセスメント	個別面接(20分)						通信		健康診断時全員面接を行なった場合は、 ①情報提供としてのアドバイスと階層化 ②全ての人の健康意識・行動を把握、アドバイスを行う、健康支援プログラムへの導入。 ③過去の健康支援の継続効果の評価。
	グループ支援型	食生活・身体活動量簡易調査(加速度センサー付き身体活動量計使用)	グループ支援(120分)	ニュースレター		ニュースレター		ニュースレター	通信		食事調査と加速度センサー付き身体活動量計からの客観的データを基にした、エネルギー収支バランスを中心としたグループ支援。

計測・検査内容				特定保健指導の実施効果は検査結果の改善が重要である。 Aコースはプログラムに検査が入っている。 保険者の依頼があればAコース以外でも検査をセットできる。
計測 (身長) 体重 BMI 腹囲	血圧 血圧	採血 HDLコレステロール LDLコレステロール 中性脂肪(トリグリセライド) 空腹時血糖 HbA1c	尿 尿中1日当り塩分排泄量 尿中1日当りカリウム排泄量 検査項目: 尿ナトリウム 尿カリウム 尿クレアチニン	